

津久井総合事務所を中心とした公共施設のあり方を考える 市民対話ワークショップの開催について

この度、老朽化による建て替えの検討時期を迎える津久井総合事務所を中心に、これからの公共施設に期待することや施設での活動イメージを考え、将来のビジョンを共有することで、施設の再編・再整備に向けた構想や計画につなげていくことを目指すため、地域団体、施設利用者、公募市民等によるワークショップを開催します。

○ 開催日程

回	開催日時・場所	テーマ
第1回	10月2日(土) 午後2時から 津久井中央公民館	【目標の共有と実態把握】 今を知って、津久井地区を語ろう！
第2回	10月30日(土) 午後2時から 津久井中央公民館	【課題の深掘りと解決方策】 施設を見て“今”を深掘りしよう！
第3回	11月20日(土) 午後2時から 津久井総合事務所	【コンセプトの検討】 再編・再整備のコンセプトを考えよう！
第4回 (最終回)	12月18日(土) 午後2時から 津久井総合事務所	【提案をまとめる】 提案書にまとめよう！

※新型コロナウイルス感染症の状況により、スケジュール・内容等は変更となる場合があります。(緊急事態宣言中は原則開催しません)

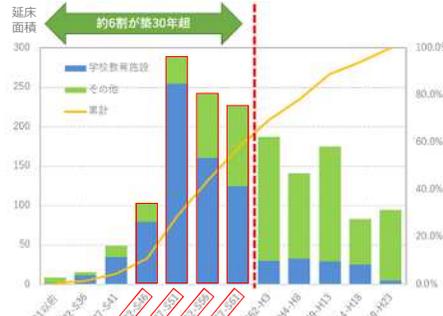
※傍聴は5名まで可能です。

※取材を希望される場合は、各回の開始15分前から受付いたします。

問い合わせ先
担当 経営監理課
電話 042-769-9240

『公共施設の老朽化と公共サービスのあり方の変化』

- 相模原市では、昭和40年～50年代の人口急増期に、学校や公民館などの多くの公共施設を整備。今後、一斉にこれらの建替え時期を迎える。
- 人口減少や超高齢化が見込まれる中、今あるすべての施設をこれまでと同じように維持していくことは財政面からも困難。



○ 公共施設マネジメントの必要性

次の世代に過度な負担を残さず、持続可能な公共サービスを提供するための施設のあり方を考えることが必要。
(取組目標) 延床面積20%の削減

○ 津久井総合事務所と周辺施設について



- 津久井総合事務所は、旧津久井町役場として昭和39年に建設されてから築57年が経過し、老朽化による建替えの検討時期を迎えている。また、周辺の公民館や保健センターも、築30～40年を経過しており、老朽化が進んでいる。
- 時代の変化や社会状況の変化に伴い、各施設で提供するサービスや機能が変化してきており、これからの「公共サービスのあり方」に合わせた施設としていく必要がある。

【相模原市公共施設マネジメント推進プラン（H29.3）】

【津久井地区の施設配置の方向性】<抜粋>

津久井総合事務所は、津久井地域における行政運営の拠点として、複合施設であるまちづくりセンターのほか、公民館や保健センターなどの周辺施設も含めた中で、一体的に公共施設の再編・再配置を検討します。

『津久井地区の地域課題等』

○ 人口減少・少子高齢化

- 津久井地区の人口は、今後一貫して減少する見込みで、市内の中でも人口減少が著しい地区となっている。

2020年	2020と比べて	2040年	2020と比べて	2060年
24,205人	減少見込み 約27%	17,774人	減少見込み 約54%	11,250人

- 年少人口は、今後一貫して減少するなど少子化が進行。高齢化率は、既に35%を超えており、2038年には50%を超える見込み。



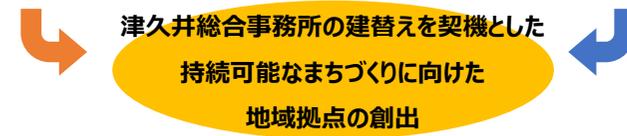
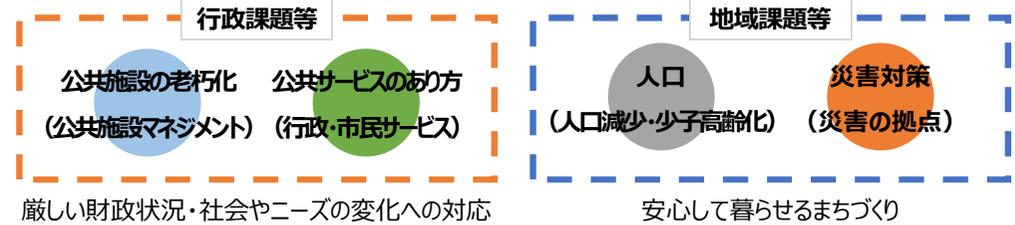
○ 災害への備え

- 津久井地区では、国道や県道沿いの住宅地裏手の斜面地が土砂災害警戒区域に指定されており、土砂災害特別警戒区域の指定箇所も多く見られる。(津久井総合事務所の敷地も土砂災害警戒区域に指定。)
- 甚大な被害をもたらした令和元年東日本台風の際は、津久井総合事務所が現地における災害対策の拠点として機能。

『本事業の取組について』

○ 事業全体の方向性

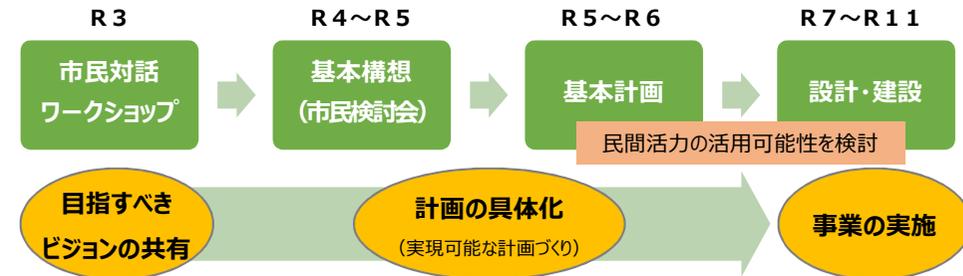
- 津久井総合事務所の建替えを契機として、新たな地域拠点に求められる機能やあり方を検討する。



～限られた財源の中においても地域・民間・行政の創意工夫による魅力ある施設づくりを～

○ 事業全体のロードマップ

- 施設の老朽化の状況を踏まえて、現時点では、令和11年度の供用開始を目標とする。
- 令和3年度は『市民対話ワークショップ』を通じて、目指すべきビジョンを共有。令和4年度以降、財政面を踏まえつつ、計画を具体化し、事業の実施へとつなげていく。



※現地建替え、従来方式を想定した場合の一般的なスケジュールであり、今後の検討状況等により変更となる可能性があります。

○ 市民対話ワークショップ

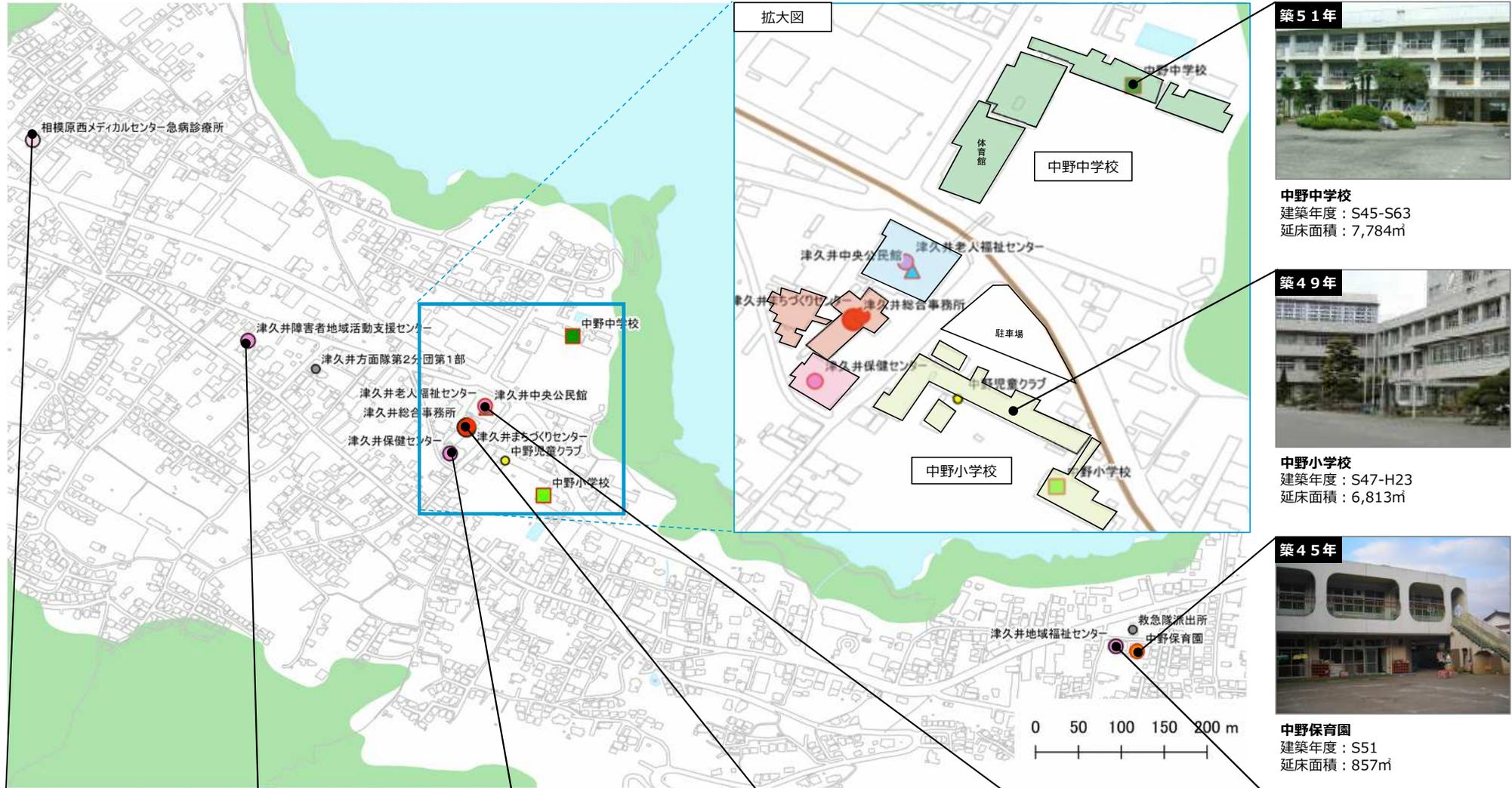
- 地域とともに、津久井総合事務所や周辺の公共施設での活動や期待するイメージ、目指すべきビジョンを共有し、提案書としてまとめる。



※今後の調整や新型コロナウイルス感染症の状況等により、内容やスケジュールは変更となる可能性があります

津久井総合事務所周辺公共施設再整備に向けた取組について

津久井総合事務所周辺の公共施設



相模原西メディカルセンター急病診療所
 建築年度：S55
 延床面積：544㎡



津久井障害者地域活動支援センター
 建築年度：H5
 延床面積：230㎡



津久井保健センター
 建築年度：S62
 延床面積：941㎡



津久井総合事務所
 建築年度：S39-H18
 延床面積：2,335㎡



津久井中央公民館・津久井老人福祉センター
 建築年度：S56
 延床面積：2,546㎡



津久井地域福祉センター
 建築年度：H12
 延床面積：236㎡



中野中学校
 建築年度：S45-S63
 延床面積：7,784㎡



中野小学校
 建築年度：S47-H23
 延床面積：6,813㎡



中野保育園
 建築年度：S51
 延床面積：857㎡

★：相模原市行財政構造改革プランにおける本事業の検討対象候補施設